

2017年
10月10日

No.227

さざなみ

〒520-2141
大津市大江6丁目23-24

さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-545-5154

金融労連2017年女性のつどい

考えているだけだとしんどいが楽しい行動をすることで変えていける

10月7～8日、近江八幡市・男女共同参画センターにおいて、金融労連2017年女性のつどいが開かれ、全国から18人が、さざなみネットから2人が参加しました。

金融労連佐藤副委員長より開会挨拶、地元の金融労連中島委員長の歓迎の挨拶の後、名古屋南部法律事務所でご活躍中の田巻紘子弁護士が講演を行いました。「弁護士になって思うのは、本当に日本国憲法は素晴らしいなということです」

「その本当のすごさを知ったのは、弁護士として親として暮らしてきた10年です」などと、憲法から国際情勢、身近な教育問

2017 金融労連女性のつどい



講演する田巻弁護士



参加されたみなさん

題まで、ママとしても活躍される先生の分かりやすい話に聞き入りました。

講演のあとは、2つの分散会に分かれ、参加者が職場のこと家庭のことなどをお茶会のようなリラックスした雰囲気でした。

交流会は賞品付クイズをしながら、地のもの満載のボリュームある料理で参加者もお腹いっぱいになりました。

2日目は分散会の続きと全体会を行い時間はあっという間に過ぎて閉会となりました。

坂下さんと2人が参加させていただきました。田巻紘子弁護士のお話は憲法を活かして輝こう、しんどくて生きづらい社会であっても、つながりがあってよりよく生きていく、考えているだけだとしんどいが、楽しい行動をすることで変えていけるなど、ご自分の子育ての中での体験も交え語られたお話は、悲観的な考えに陥る私の励ましにもなりました。だんだん歳を取りますが人との繋がりは続けていきたいです。

(植木)

感想

2017 金融労連女性のつどい



参加した坂下さん・植木さん・中島委員長



竜胆 岩波 美智子さん 画

革新の会しが 憲法講演会

安倍改憲を許さない 改憲阻止のチャンス

9月18日、明日都浜大津において小森陽一・「九条の会」事務局長（東京大学教授）を招いて革新の会しが主催の憲法講演会が開かれ、会場を埋め尽くす160人超が参加しました。

小森氏は「改憲を掲げてきた勢力と、それを阻止しようとしてきた勢力との改めての全面対決が、今回の総選挙だ」と指摘。戦争法に反対する運動を上回る共同を地域で作ることや、森友・加計疑惑の真相究明のために開く臨時国会冒頭での解散がいかに反国民的であるかを宣伝することを呼びかけ、「全力を發揮してこの1カ月間、悔いのない運動を進めていきましょう」と訴えました。また、安倍首相が狙う9条改憲について、「安保法制で以前と変質した自衛隊を9条に明記することは、隊員の生命・自由・生存の権利を脅かし、海外で武力を行使すればすべての国民の権利が侵害される」と指摘。新たな改憲勢力との対決を訴えました。



講演をする小森陽一 九条の会事務局長



市民と政治をつなぐ@大津・高島の会結成集会

市民と野党の共同で 安倍政権退場を

9月24日、「市民と政治をつなぐ@大津・高島の会」の結成集会がピアザ淡海ホールで開かれました。会場いっぱいの350人が、さざなみネットからも参加しました。

目前に迫った総選挙で野党統一候補を勝利させ、安倍政権を退陣に追い込もうと熱気に包まれました。



4野党と市民の代表、参加者が手をつないで共闘をアピール

集会では、会則、役員などを決めた後、「安保関連法に反対するママの会」の西郷南海子さんが記念講演。「小さな命が大事にされる社会こそ豊かな社会」「つながれば変わる」と呼びかけました。

その後、日本共産党や民進党、社民党、新社会党、安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民の会しが、「2区の会」、「3区の会」準備会、「4区の会」準備会の各代表が連帯のあいさつを行い、自由党の小沢一郎代表のメッセージが代読されました。

最後に、4野党と市民の代表、参加者は手をつなぎ、「太い連携でがんばろう」とアピールしました。



平和を求める市民集会

憲法と平和を守り、貧困と格差を是正し、原発のない社会を

10月9日、米原公民館で「平和を求める市民集会」が、市民の会しが滋賀2区の会主催で開かれ、参加しました。

最初に、僧侶でシンガーソングライターの鈴木君代さんが「兵杖無用＝武器も兵隊もいらぬ」を歌い、平和の大事さを訴えました。

市民の会しが代表の福井雅英さんが「日本国憲法をめぐる情勢と今回の総選挙の意義について」と題して情勢報告、対月慈照さんから訴えがあり、政党からあいさつ、市民の皆さんからの訴えと続きました。

対月さんの訴えで「戦争だけは絶対ダメ、命は守る・原発は廃止を、貧困と格差の是正を」と強く訴えられたことが印象に残りました。最後にラップ・コールで盛り上がりました。



会場全体で10.9集会ラップ・コール